



2024 年度 市政懇談会 ＜小山連合町内会＞

次 第

[日時] 2024年11月7日(木) 18:30 ～ 20:00

[場所] 小山市民センター ホール

司会進行： 市民協働推進担当部長
小山連合町内会

横山 法子
臼井 精司

○ 連合会長の挨拶

小山連合町内会 会長 安達 廣美

○ 市長の挨拶

町田市市長 石阪 丈一

○ 職員の紹介

○ 市政懇談会について

第1部 地域の議題に関する意見交換

1 交通・生活インフラ整備

【道路部】

2 境川ゆっくりロードの整備

【道路部】

3 多摩境駅前交番について

【防災安全部】

第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

○ 閉会の挨拶

閉会挨拶 小山連合町内会

会長代行 杉山 敏治

2024年度 小山連合町内会 市政懇談会 議事録(要旨)

[日 時] 2024年11月7日(木) 18:30～20:00

[場 所] 小山市民センター ホール

[出席者] 町田市長 石坂 丈一

防災安全部長 大貫 一夫

道路部長 深澤 香織

市民部市民協働推進担当部長 横山 法子

小山連合町内会会長 ほか14名

事務局 市民部市民協働推進課 5名

小山市民センター長

司会進行：市民協働推進担当部長
小山連合町内会

○連合会長の挨拶

○市長の挨拶

○職員の紹介

○市政懇談会について

第1部 地域の要望に関する意見交換

1 交通・生活インフラ整備

小山地区は、町田街道と多摩境通りを繋げる狭隘道路（子供達の通学路を含む）があり、東は馬場、中央は御嶽堂、西は田端・響きの丘町内会に多数あります。近年、住宅開発に加え、商業施設や公共機関も建設され、交通量増加に伴い多摩境通りが渋滞し、回避するために本狭隘道路が生活道路だけではなく抜け道として利用されることが多くなりました。しかしながら、生活環境の変化に応じた交通インフラが未整備であり、重大事故等が発生する前に対策を講じる必要があると考えます。本点に関して何度か要望しておりますが、未だ明確なご回答は頂けておりません。例えば、カーブミラーの設置場所の再考、新規設置、看板等での注意喚起を周知徹底させる様な取組等々が考えられますし、町田市全域に於いても狭隘道路はあると思います。

町田市内の他地区は、市としてどのような対応を行っているのか、小山地区として明確な回答を頂けるよう要望致します。また、交通インフラだけではなく、災害発生時を考慮した生活インフラの整備に関しても回答を頂けるよう要望致します。

① 多摩境通り交通環境整備

多摩境駅東入口交差点～多摩境駅前交差点間における右折専用車線から直進車線(左折線)への割り込み対策を講じて頂きたい。

② 多摩境通り小山中央小学校前に設置されている歩行者用信号機を通常信号機へ変更

本T字路の交差点は、小山地区にとって人と車の要衝になっています。平成16年に東京都施工の多摩ニュータウンの区画整理も終了して、地域人口も増加し、現在は整備前に比べ倍以上の方々が居住されています。しかしながらそれにインフラの整備が追い付いていない現状があります。地域住民が地域の安全を確保するために尽力しても限界がありますので対策を請じて頂きたい。

③ 送迎車両等のアクセス改善

欧米のような「キスアンドライド」方式の採用が安全性、利便性の向上を図る上で有効ですが、多摩境駅ではその事が全く考慮されていません。令和5年12月に京王電鉄の複合ビルも完成し、交通量も増えており、『キスアンドライド、バスアンドライド』方式に対応する自家用車や従業員送迎バス等の乗降者用の待機スペースを備えた「一時駐車場」を設けて頂きたい。

④ 多摩ニュータウン通りから町田街道と交差して相模原に抜ける新設道踏の問題点

本道路新設により交通利便性向上が期待されますが、単純な十字路ではないことと多摩側から下り坂道でありスピードが出て交差点に進入、カーブしながら交差点を通過する構造になっております。本構造における事故など対策の状況に関して伺えればと思います。

⑤ 町田街道・多摩境通り無電柱化

渋滞解消のみならず、災害時の避難路や緊急車通行路確保、自転車事故撲滅の観点からも、無電柱化により道路幅拡張計画の再考を要望します。

⑥ 町田街道拡幅化計画の現状に関して

小山地区内の拡幅化未着工区間に関して今後どのような計画を考えているのかを教えてください。

【回答】
道路部長

交通・生活インフラ整備のご要望内容は、昨年度の市政懇談会でお答えした多摩境通りと町田街道を接続する5路線の交通安全対策の進捗状況の確認と伺っております。昨年度の市政懇談会後の進捗について、ご説明いたします。

【資料1】1つ目は、しまむら小山町店脇から老人ホーム美郷前交差点に抜ける青色の路線の、安全対策についてでしたが、2023年9月にしまむら小山町店脇の側溝蓋のがたつきを解消しております。また、外側線の設置についてですが、警察と調整の結果、両側設置は難しかったため、2024年9月に、しまむら小山町店側の片側に設置しました。さらに、今年度中にはこの路線にあるT字路6箇所と十字路1箇所の交差点にあるマークの引き直しを実施してまいります。

【資料2】2つ目は、赤色の路線にある御嶽神社近くの曲がり角の安全対策についてでしたが、昨年度の市政懇談会時点の2023年10月にカーブミラーの向きの調整と、対向車注意の看板設置を行っております。

【資料2】3つ目は、緑色の路線についてですが、昨年度の市政懇談会後の2023年12月に、この路線沿いにある民有地の地権者に同意がいただけたため、スピード落とせの電柱幕を1箇所設置しました。また、2024年5月には小山中央小学校脇の区間に、両側外側線や非優先道路を示すドット線を設置しました。さらに、今年度中にはこの路線にあるT字路やY字路等、交差点にあるマークの引き直しを実施してまいります。

【資料3】4つ目は、桃色の路線への注意喚起看板設置についてですが、2023年10月に3箇所（スピード落とせ、交差点注意、歩行者注意）設置済となっております。また、今年度中には速度落とせの路面標示を実施してまいります。

【資料4】5つ目は、オレンジ色の路線についてですが、老朽化したカーブミラーを2023年12月に交換済です。また、今年度中にはT字2箇所、十字1箇所、非優先道路を示すドット線、センターラインの引き直しを実施してまいります。

最後に、狭隘な町田市道への安全対策要望（例えば、外側線・区画線の引き直しや、カーブミラー、ガードレール等の新設や修繕）への対応につきましては、昨年度と同様の回答になりますが、地域の皆様からの要望に基づき現地調査を行い、設置の可否を判断した上で、危険性が高い箇所から順次対

応しております。

なお、横断歩道や停止線等の交通規制に関わるものは、警察の所管となりますので、直接警察に要望していただくか、市に要望いただければ所管警察に対応を要請してまいります。

議題 1 ①の多摩境通り交通環境整備についてお答えします。

【資料 5】多摩境通りを国道 16 号方面に向かって、多摩境駅東入口交差点を過ぎると、予め車線変更ができるようにするため、直進左折レーン及び右折レーンがあることを予告する路面標示が 3 箇所あり、本来、車両は、この路面標示を目安に、車線を変更していただくこととなります。

【資料 6】しかし、多摩境駅前交差点では、朝夕の通勤・通学時間や買い物客で混雑している時間帯には、横断する歩行者が多くいると、直進左折レーンに左折車両が 2 台並んでしまい、後続する直進車両が滞留するケースが生じることを確認しております。

その対策案として、昨年度の市政懇談会では、後続する直進車両の滞留を解消し、円滑な車線変更が可能となるよう、歩行者信号機が赤に変わった後、一定時間左折車両が通行できるように警察に信号機の時間調整について相談すると回答いたしました。

その結果、現在の多摩境通りの渋滞状況から判断すると歩行者信号機の青の時間を短くすることになるが、横断歩道の距離が比較的長いことから、歩行者が渡り切れないことが生じる危険性があるため、難しいと伺っております。引き続き、交通ルールを守って、通行していただくようお願い申し上げます。

議題 1 ②の多摩境通り小山中央小学校前に設置されている歩行者用信号機を通常信号機へ変更についてお答えします。

【資料 7】ご要望は、緑で囲った横断歩道の信号で、町田街道から北上する車両が、既存の押しボタン式歩行者用信号機が青の際、無理やり割り込むと、歩行者と接触する危険があるため、北上する車両用の信号機を設置し、且つ押しボタン式から自動的に切り替わる通常信号機に変更することと、ピンクで囲った位置・オートバックス前に横断歩道を増設することと伺っております。

信号機の設置・管理者である警察と協議いたしましたところ、押しボタン式信号機を自動的に替わる通常信号機に変更すると、多摩境通りの混雑に悪影響を及ぼす可能性があるとの見解をいただいております。

また、信号設置に伴い多摩境通りに出やすくなると、抜け道利用が多くなる可能性があり、生活道路の安全性が低下するおそれがございます。

しかし、現時点では、机上のみでの見解となっていることから、警察に交

通量調査をしていただき、検討していただくことを要請しました。

また、市として出来る事としては、北上する車両が右折する際、目視できる位置に、横断者注意看板の設置を検討しております。

次に、横断歩道の増設につきましても同様に設置・管理者である警察と協議いたしましたが、ご要望箇所に横断歩道を設けると、登下校時において児童が多摩境通りの横断歩道を渡る回数が増えてしまい、かえって危険になってしまうことと、設置要望箇所の隣接地には、大型の店舗が立地しており、その敷地から車道への出入り口があるため、青信号待ちの横断者の背面から車両が接触する危険性が高いこと等から増設はできないと伺っております。

議題 1 ③の送迎車両等のアクセス改善についてお答えします。

2020年、2022年、2023年度の市政懇談会でもいただいているご要望ですが、今年も改めて警察と協議いたしました。

その結果、多摩境駅周辺の箇所は、駐車禁止の交通規制がされており、一時停車場所を設けると、禁止されている駐車を誘発する恐れがあることから、設置できないとの再度同様の見解をいただいております。ご要望の箇所は、駐車禁止の交通規制は実施されておりませんので、直ぐに発進できる状態を保つ等、交通ルールを守ってご利用いただきたいと考えております。

また、2023年11月に竣工した京王電鉄の複合ビル開業後の現地の状況についてですが、2023年12月末に、2度に渡り現地を調査しましたが、その結果、交通量増加に伴う危険な状態の発生は、確認できておりません。

議題 1 ④の多摩ニュータウン通りから町田街道と交差して相模原に抜ける新設道踏の問題点についてお答えします。

【資料 8】新設道路は、多摩市側から交差点を超えて境川に架かる多摩境橋の途中までの区間は直線で、そこから相模原市に向かって、延長約100m区間が曲線半径200mのカーブとなっております。

本路線の下り坂とカーブ等の構造につきましては、過年度に警視庁及び神奈川県警と協議を重ね、道路を整備するときの基準となる道路構造令に準拠し、可能な限り安全性を考慮した構造で整備しております。

下り坂につきましては、道路構造令の基準値では、交差点部においては延長35m以上2.5%以下の勾配とすることとなっておりますが、下り坂での加速を抑制するために多摩市側から交差点に向かって100mの区間は2.5%以下に抑えた緩い勾配で整備しています。

また、カーブにつきましては、道路構造令では、曲線半径の基準値は150mとなっておりますが、カーブを緩やかにするために基準値よりも大きな曲線半径200mで整備しております。

議題 1 ⑤の町田街道・多摩境通り無電柱化についてお答えします。

【資料 9】町田街道は、東京都が整備及び管理する道路で、2021年6月に東京都が策定した「東京都無電柱化計画」において、赤色でお示ししている相原交差点の西側、小山交差点の西側及び馬場交差点から常盤交差点までの区間について、「無電柱化推進計画区間」と位置づけ、東京都が道路の整備に合わせて無電柱化を実施していく路線としています。

その他のピンク色でお示ししている区間につきましては、無電柱化推進計画区間に位置づけられておりません。

今後、東京都が「東京都無電柱化計画」を改定する際には、いただいたご要望を伝えてまいります。

次に、水色で表示しております町田市道の多摩境通りでございますが、2020年3月に町田市が策定した「町田市無電柱化推進計画」において、2025年度までの6年間で優先的に無電柱化に取り組む「無電柱化優先整備路線」には位置付けておらず、無電柱化の整備時期は未定となっております。次期無電柱化推進計画の見直しの際には、防災、安全・快適及び景観等の観点から、無電柱化優先整備路線としての位置付けの可能性について検討してまいります。

なお、渋滞緩和や自転車通行空間の整備等については、引き続き、交通管理者である警察と連携を図ってまいります。

議題 1 ⑥の町田街道拡幅計画の現状についてお答えいたします。

【資料 10】町田街道のオレンジ色でお示ししている馬場交差点の東側から常盤交差点の西側までの約600mの区間については、2016年3月に策定した「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」において、東京都が施行主体の優先整備路線として位置付けられておりますが、着手時期は未定と伺っております。

図のピンク色でお示ししている相原三差路交差点から久保ヶ谷戸交差点の西側までの約300mの区間、久保ヶ谷戸交差点の東側から多摩ニュータウン入口交差点の西側までの約1kmの区間、小山交差点の東側から馬場交差点の西側までの約1.1kmの区間は未整備区間で、現時点では優先整備路線の位置付けはございません。

なお、第四次事業化計画以降の都市計画道路の優先整備路線については、東京都が新たな整備方針の策定に向けて検討会を設置し、検討を進めております。

《質疑》

小山町御嶽堂町内会

今説明をされていた道路部の部長さんは車を運転されますか。

道路部長

はい。

小山町御嶽堂町内会

では、状況はよくご存じですね。多摩境駅前の右折、左折の問題、あそこを走ったことがありますか。どう感じましたか。

道路部長

歩行者が多くて曲がりにくいのもありますし、交通量が多くてちょっと心配です。

小山町御嶽堂町内会

そうだと思います。矢印の標示位置が遅過ぎるのだと思います。だから、現状、全部を大きくはできないでしょうから、例えばマクドナルドのちょっと先ぐらいから矢印を2つ出す。1個の矢印と2つの矢印がありますよね。道路上で先でも曲がれるよという矢印があると思うのです。こういうふうに伸びて2つに矢印が出るもの。それをやればマンションの右折とその先の本道の右折は誘導されるので、多分早めに理解していただけて、少し流れがよくなるのではないかと思ったのですが、2つというのはないのかもしれないけれども、よく分からない、私はよく見ますけれども。

ふだん走っている人でも、うっかりして左に行ってしまったりするので。それで、右側にぎりぎり入るとか、左側を走っていて気がつかなくて右側に入るとかはあるので、もうちょっと気がつくのを早くしてあげれば解決するのではないかとちょっと思ったのです。矢印が二重になっているものができるのであれば、それでいけるのではないかと思いますけれども、ふだん走っている人はいいですけども、たまにしか走らない、よそから来られた人は全く気がつかないです。あれ、真っすぐ行けないのだ、だから、右側に、左側にぐっと入ってくる。それで、交通の流れが悪くなるということがあります。

矢印の標示は、例えば、お金がかからないのだったら、地面に白い矢印がいいと思うのですけれども、上に、この先、何100m右折ラインとか、そういう標示のやり方もありますよね。だから、お金をかけたくないのであれば、もうちょっと手前から二重の矢印にするとかということだと思います。ちょっと検討していただけないか。

道路部長

実際、分からない方が来ると、行ったり来たりしたりしている姿もちょっと見たこともあります。

小山町御嶽堂町内会

そうなのです。あそこは、ふだん走らない人が一番迷惑するのです。

道路部長

あと、結構混んでいたりして標示がよく見えないのではないかということも担当者とは話していました。

小山町御嶽堂町内会

だから、もっと手前にやらないと意味ないと思います。

道路部長

2つできるかどうかも含めて、検討させていただきます。ありがとうございます。

小山町御嶽堂町内会

もう1件、いいですか。

小学校のところの通常信号化の話です。これも警察、これから、テストもしないでできないと言っているのかもしれないですけども、そんなに期待は、連合会としては相当期待していると思いますけれども、私個人としては、まあ、やらないだろうとちょっと思っていたりしたのですけれども、通常信号が駄目なら感應式信号は駄目ですか。要するに、車がここから出るときに感知して、そのときだけ反応してくれるような信号にすれば、かなり改善されると思うのです。

あと、そこに結構広い横断歩道がついているのですけれども、やはり自転車が危ないのです。朝の通勤ですごいスピードで走ってくるのです。だから、信号がないからすごく車が出にくい。出にくい上に、信号も自分で押さなければ出られないみたいな状況になっていて、そういう意味で、感知式の信号にして改善できるのだったら、そんなにお金がかからないよねという気がしたのです。

ちょっと話が飛びましたがけれども、自転車が暴走しないように横断歩道側にポールを何本か立ててほしいのです。黄色いポール、真ん中が2本ぐらいという、よくありますよね。そういうやり方をすると、少し外は安全になるかと思うのですけれども。費用の問題もあるので、多分、今要望している内容でいったらいつになってもらちが明かないと思うのです。だから、もうちょっと落としどころを考えたいというふうなやり方があるのではないかと

思ったのですけれども。

道路部長

ご提案ありがとうございます。なかなか難しいとは思いますが、いただいたご提案も生かせるように、警察とお話していきます。

町有町内会

1番のことで、多分、ここで話すからここでいいかと思っ手て手を挙げなかったのですけれども、2024年度、それから2023年度においても、いろいろ試行というか、対策を打っていただいております。継続して出しているものとか新しく出したもの、対策前と対策後でどのぐらいどういうふうに変ったのかということを、多分、今年度とか前年度にやったことはまだエビデンスとして出てきていないですから、来年とか再来年でも構わないので、こういう機会に教えていただけると、我々としても要望のしがいがありますので、よろしくお願いいたします。

道路部長

要望内容にちゃんとお応えできていなかったという点について、改善しなくてはいけないと思っておりますが、対策後の効果についてもお示しできるようなものが作れないか検討させていただきます。

2 境川ゆっくりロードの整備

かなり道路が傷んできております。未舗装の場所も多く、舗装されている所も劣化が激しく、歩行者にも、自転車走行にも危険が伴う箇所があります。遊歩道の両脇も夏場は特に雑草も茂り、道幅も狭くなります。車道と交差する場所については見通しの悪い所もあります。舗装の整備を端まですることに依って草も生えにくくなりますし、歩行者用と自転車用のゾーンを分けることも出来るのではと、思います。

老若男女問わず散歩コースでもあり、運動の場でもあるため、市の考えをお聞かせいただき、また、明確な回答を頂きたいと要望致します。

【回答】

道路部長

議題2の境川ゆっくりロードの整備についてお答えします。

【資料11】まずは、昨年度の市政懇談会で、ご要望いただいた坂本橋から小山橋までの舗装区間で、現地を確認した上で、2024年2月末に、21か所の段差、クラック、路面のくぼみなどの補修を実施しました。

舗装幅の拡張には、昨年度と同様の回答となりますが、地域の協力を得な

がら、私的花壇等の撤去対応や、河川管理者の許可が必要となるため、ご要望は伝えてまいります。お時間がかかることをご理解ください。

また、歩行者用と自転車用のゾーンを分けることについてですが、こちらも昨年度と同様の回答になりますが、境川ゆっくりロードは、スピードも気持ちもゆっくりとの理念の下、小さなお子様から高齢者の方まで幅広い世代の方が歩いても、自転車に乗っても安全で快適に楽しく利用できる道路を目指して、愛称の決定をしております。

この理念に基づきご利用していただきたいことや、歩行者用と自転車用のゾーンに区分をするには幅員が狭いこと等から、難しいと考えております。

《質疑》

地区連合会会長

これに関しましては、坂本橋から先の道路脇に花壇をつくっている方がいらっしゃいます。私もこれが非常に悩ましいところであって、といいますのは、地区協議会のほうでオープンガーデンという形で実施して、それで、その方たちが、では、道路端にも花を植えようという形でスタートしたみたいなのです。確かに地域的なことを考えますと、非常にまずいと思います。特に桜の木等もそうなのですけれども、これは、治水センターのほうからも私のほうに問合せがあって、私も話はしております。それで、もしどうしても災害とか、そういうもので結びつくようだったら、いつでも伐採してくださいと。あれは、結局、無条件でタッチしてしまったものなので、これはもうどうしようもないのです。そちらで好き勝手に二、三十年前に植えてしまったのだから、何とかしてくれと言われても、今度、職員が大変になってしまおうと思います。

ただ、道路の面は、確かに老若男女全ての方たちがあそこを利用しています。草を刈るのは、あそこの管理者の治水センターのほうではないと思うのです。あくまでも町田市のほうにびしっと投げると思います。ついこの間も私は運動がてら見てきたのですが、坂本橋から入って30m、40mぐらいのところは草がぼうぼうです。一部、それから先、小山橋の手前、あの辺は、入り組んでいて相模原地域になるところもありますので、あれに関しては、相模原のほうと話をさせていただかなければいけないのではないかと思います。

それで、もう少し道路そのものを徹底的に補修できないのかという気はします。当初、部分的なことだけで処理してしまっていますので、これは担当者とも私は何回も話しています。名前は今出しません。ですから、できる限りそういった形で、このくらいなら市のほうとしても動いてくれるのではないかという形で考えております。

さらに、先ほどのものも細かいことはありましたけれども、それは改めて

ゆっくり話をさせていただきたいと思いますので、一応、このゆっくりロードに関しては、今現在、一部草刈り等が残っているようなところは速やかにやっていただければ、それで、どうしても花壇は駄目だということではっきり、当然、駄目なことなのですけれども、言われれば言われたなりに、こちらサイドで対応していきたいと考えておりますので、ひとつよろしく願いいたします。

道路部長

草刈りについては、いつもいろいろな箇所でも言われているのですけれども、早めに対応させていただきたいと思います。舗装幅がなかなか広げられない分、そういう部分ではしっかりと対応できればと思いますので、よろしくをお願いします。ありがとうございます。

地区連合会長

よろしくお願いします。

中村町内会

小山橋よりもうちょっと下流の小山中村広場の外側のフェンスが大分壊れているのです。壊れているといったって、人間が落ちるほど壊れてはいないのですけれども、かなり斜めになっていて、見た目が非常に危険という感じになっているのです。その辺を以前お願いしているのですが、まだ手はつけておられないという状況です。

それから、そのもうちょっと下流、馬場橋のほうは、自動車も通れる道路になっているのです。自動車を通さないようにするというのは難しいかも分からないのですが、非常にその辺は危険かと思うのです。その辺を考慮していただければと思います。

道路部長

フェンスの件はお持ち帰りさせていただいて、確認させていただきます。

あと、自動車が通っているところは、多分、ゆっくりロードから区域としては外れていて、お住まいの方々が駐車の出入りに使っていたりとか、認定がかかって道路として使っているところかと思いますので、なかなかそこを通行止めというところは難しいのですけれども、ここはゆっくりロード周辺の道路ですよということで、ゆっくり走っていただきたいとか、注意喚起の看板等を設置することは可能かと思いますので、また確認させていただきます。ありがとうございます。

3 多摩境駅前交番について

継続して要望しております多摩境駅前交番の件に関して現状を教えてくださいな
だければと思います。

【回答】

防災安全部長

議題 3、多摩境駅前交番について回答いたします。

多摩境駅前交番につきましては、2024年6月6日に4回目の工事入札が行われましたが、入札に参加する事業者がおらず、不調（落札者が決まらない）となりました。

市で、警視庁が発注した交番及び駐在所における、新築または改築工事等の入札状況を確認したところ、2023年4月1日から2024年10月31日までに開札が行われた建築工事は27件ありましたが、そのうち落札に至った工事は4件だけでした。

今後について、南大沢警察署に確認したところ、警視庁全体で落札されない工事が非常に多いことから、改めて不調が続いている原因を調べるとともに、設計や工事期間等の検討を進めていくとのことでした。

引き続き、南大沢警察署に状況確認を行い、適時、町内会・自治会連合会に情報提供をまいります。

《質疑》

地区連合会

この交番に関しまして、警視庁詣でを我々も3年間やりました。これは、今から9年ぐらい前に、よその地区協議会の事務局長とか、当時の連合会に加盟している会長さんたちも、7、8名で毎年行っていました。やはり最初から知ってはいたのですが、警視庁のほうものりくらかわすだけです。絶対はっきりしたことは言いません。

それから、コロナ前あたりが最後になってしまったのですが、その当時はまだ都議をやっていらっしゃいました吉原さんに、都議会のほうの担当者ということで同席してもらったのですが、このような状態だったら、わざわざここまで来ても意味がないので、もう二度と警視庁詣ではしませんということをはっきり伝えたのですが、ちょっと待ってくれということで、当時、その以前に町田警察署長をやっていた方が参事官になったということで、そちらのほうにお願いしたら、引き続きやっていただければ何とかいい回答を出してくれるということで、一度は諦めました。

それから、南大沢警察署のほうも、署長が替わるたびに、一応挨拶がてら、この事業を継続してほしいということで、私のほうからというより連合のほうからも要望を出させていただいたのですが、結果的にはのりくらくらと。

それで、今年に入りまして大貫部長と星議員と警視庁のほうに行って、またお話ししていただいたのですが、先ほど説明があったとおり、あまりいい回答が得られなかったという形になっております。

それで、もう一度、ではまず南大沢警察署のほうから、地域相談担当の方はもう定年なさったのですが、署長に挨拶がてら、またアプローチをかけようかと考えましたが、ちょっと体調を崩しまして、それ以来行っていないですが、今後、これから、一応小山連合としても駄目もとで近いうち足を運ぼうかと。それに伴いまして、また大貫部長に相談して、これはもうちょっと何とかありませんかというような形でお話を進めさせていただきたいと思います。

ただ、町田市は、土地をようやく、あのとき、忘れもしません。市政懇談会の後で、まだそのような状況なのかという形で、石阪市長が次の週の月曜日か何かに号令をかけていただきまして、それでようやくあその場所を提案してもらいましたといういきさつもあります。それからもう4年、5年はたっている以上は、私は町田市そのものが軽く見られているのではないか、言葉はちょっと悪いですが、そういう気がしてしょうがないので、一日も早く、私も建築のほうにも携わっているので、よく分かります。職人がいなくなったのもよく分かりますが、都、警視庁の力をもって何とか頑張っていたきたい。部長も、私の顔を見るとそのうち逃げていくのではないかという思いもしますので、そうならないようにとにかく進めていきたいと思います。

やはりあれがあるかないかでは治安的なこともがらっと変わりますので、一日も早く。ただ、これが建たないと、相原の駐在所は、午前8時から午後5時までになったではないですか。あれは、ずっとこれから継続するのですか。

防災安全部長

はい、そのまま継続になります。

地区連合会長

そうですか、分かりました。では、今後またよろしく願います。

防災安全部長

今、会長のほうからお話があったように、もう4回もこちらの入札が不調だということで、会長もそうなのですから、私のほうも本庁で施設課長と言われる設計等に携わっている課長のところにも行ってお願いはしているのですけれども、何せ業者さんが参加をしてこない。こちらが問題なのかと。設計の内容、金額の内容が見合わないのではないかと。というところを、警

察側のほうもしっかりと受け止めてくださいということでお話をしております。

また、ここで南大沢の警察署長に改めて、大事な交番の設置がもう4年も待っていると、相原交番も、巡回ではいるけれども、やはりいるいないでは全然違うのだよという部分を、もうちょっとこちらサイドからも町田市民の気持ちを伝えていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

町有町内会

27件中落札が4件となっているのですが、この4件というのはどういうケースにおいて落札が可能だったのか。要は、駄目なケースは多いのですが、いいケース、できたケースというのは、何か要因があって落札まで行けたのではないかと。その要因に近いものを見つけていくという形でやるものなのか。本来であれば、これは警察のほうの管轄になると思いますので、詳しいところまでは、お話しできること、できないことがあるのかもしれないですが、お話しできる範囲で教えていただければと思います。

防災安全部長

そちらは我々のほうに状況が、多分、区市町村の関係の部分での落札だったのです。近いところでは、多摩市の駐在が1つ落札はあったというのは聞いているのですが、どのような見直しをかけてやったかという部分については、我々のほうに詳しい情報は届いておりません。

先ほど連合会長も言っていたように、今、人手不足、資材の高騰の関係、あとは大阪の万博の関係で人がかなり取られていて、やはり職人さんが足りないというのもお話は聞いてはいます。では、だから落ちないのかというと、そこは分からないのですけれども、そのような状況です。

今回は、設計の見直し、金額の見直しという形で考えているというのは聞いてはいますけれども、設計がこちらのほうに流れてくるわけではないので、あとはもう1回お願いしに行くしかないかとは思いますが、こちらのほうも、そういったところで足を運びながら努力はしていきたいと思います。

小山町御嶽堂町内会

多摩市のものは、最初の陳情から何年かかったのですか。

防災安全部長

先ほど連合会長が言ったのが、9年前から相原の駐在を移転させていただいて、今、小山の駅のそばに公園がございまして、その一部分に移転をしますという、それが4年前から入札に至っているというような話です。

小山町御嶽堂町内会

ごめんなさい、ちょっと違います。多摩市が直近で落札された、最初の陳情から何年かかって、それが大事な情報ですよ。警視庁も金があるわけではないので、多分、順番待ちになっているのではないかと思います。だから、順番待ちなら5年とか。

防災安全部長

それはちゃんと予算をつけて入札が行われているので、順番待ちとかではないです。

小山町御嶽堂町内会

ということは、順番待ちはないのですね。

防災安全部長

はい。

町有町内会

先ほど道路部長のほうから回答があったときに、たしかあの辺で交通事故が増えていない、キスアンドライド方式とか、その辺のところの話で、特に事故とか、そういうものは起こっていないというお話があったかと思うのですが、交通事故に限らず、あそこのところは、昔は野原で電柱が立っていただけというところだったと思うのですが、要は京王ストアができて、少し開けてきたと。それに伴って、交通事故ということではないのですけれども、何か事件とか、そういうものが増加しているとか、そういう傾向はあるのですか。

防災安全部長

スーパーができてからの話ですか。その前のお話ですか。

町有町内会

要は、ちょっと危ない地域になってきたから、やはり少しそこのところという。

防災安全部長

あそこの暗い部分については、子どもさんたちが、11月になると夕方暗くなるのが早いですから、そういったときに、暗がりの中でというお話は若干頂戴しています。ただ、そういった不審者が出た場合については、警視庁

からのデジボリスのほうでも、町田市でそういったものが発生していますというのもちょうと出たりもしております。

第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

市政報告ですが、大体、私の説明は午後7時50分ぐらいをめどにと思っています。すべてを話しますと午後8時50分ぐらいになってしまいますので、途中、おろ抜いてやらさせていただきます。

まず、東京都立の児童相談所、現八王子にあるのですが、この町田市内への設置が決まり、来年の6月以降山崎保育園の隣で、町田児童相談所という名前で始まります。これはずっと東京都に対して要望していたことなのですが、やっと実現いたしました。まだ来年6月になっていませんから、現状では、八王子市から町田市に職員が出かけてきて、主に児童虐待対応が仕事なのですが、親御さんと会って、会えればいいのですが、会うこと自体を拒否されるケースが結構ありました。約束しても会わない、約束して、行ってみて、つまり、八王子から町田に来てみて、うまく行かないで帰るとか、非常に遠い中で苦勞しているの、何とか町田市内に設置してくださいということをお願いして、やっと来年6月以降に実現するという話であります。

次に、小中学校の給食費についてです。第1子だけ給食費を払って、第2子以降は無償ということ今年度4月から開始しましたが、来年の3学期から、小学生も、中学生も全員、第1子から全部無償になります。つまり給食費を払うのは12月まで、1月からは払わないということになりました。今、そういう手続をしております。3学期から学校給食費そのものがなくなるということです。

次に、中学校給食センターの整備についてです。2024年、今年の2学期から、堺中学校の全員給食が開始しました。次に年明けの1月から鶴川エリアの全員給食が始まります。来年4月の1学期から町田忠生小山エリアの中学校で全員給食が開始します。小山中学校は、全員給食は来年の1学期から、4月からということになりました。最後に来年の2学期から、南エリアの中学校が全員給食になって、20校全てが全員給食になります。もうちょっと小山中学校はお待ちいただきたいということです。

それから、教員の負担軽減は、給食費を市役所のほうで扱うようになっていきます。今、もう5年目で、先生が給食費のことを心配する必要はなくなっていますが、来年は給食費そのものがなくなって、ちょっと形は変わってきます。

次に、高齢者（特別養護老人施設）の話ですが、現在、申込み後1年未満で入る人が、去年の今頃の数字ですが、92%であります。つまり、早い人

は3か月、半年で入ってしまう。遅い人でも1年以内に入れるというのが今の町田市の特養の入所の現状です。こういうふうに申し込んだらあまり時間を置かず入れるのは、東京の中では西多摩を除いて町田市だけです。西多摩は、特別養護老人ホームは、青梅市だとか、あきる野市だとか、たくさんあります。ですから、そこはすぐ入れるのですが、ただ、ほかの市たち、例えば立川とか武蔵野、あるいはもっと東のほうに行くと東京の23区は、1年で入れるという市はありません。23区に至っては、都内で入れるということは基本的にないです。東京23区の特別養護老人ホームは、介護度3以上になりますと、茨城県、栃木県、群馬県が中心です。つまり、都内で特別養護老人ホームに入れることはまずないです。ですから、茨城、栃木、群馬という地べたの安いところにしか行けないということになります。何が違うかということ、若い頃の友達が訪ねてきてくれない遠いところになってしまうということです。町田市の場合は老後になっても住み慣れた地域で暮らせる町という標榜で仕事をしていますが、ほかのところでは住み慣れた地域で特別養護老人ホームに入れるということはほとんどありませんので、この町田市の現状が普通ではなくて、町田市の現状は特別です。

そういう意味では、学童保育もそうなのです。学童保育は、小学校に上がるときに共稼ぎのうち等は入れるのですけれども、町田以外のところは、西多摩では、西多摩は別として、小1の壁と呼ばれてまだ新聞に出ています。新聞に小1の壁と出ているのは、小学校1年に入るときに学童に入れなくて、仕事を辞めるか、パートに切り替えるか、何かしないといけないというのが一般的です。ただ、町田の場合は市が定めた入会要件を満たしている家庭が一定の期間に申し込んでいけば全部入れるというので、市議会でも、ここ何年、議論にもなっていません。だけれども、それは町田だけの話で、今の町田のそういうふうにしっかり全員入れるというのは、あまりほかの市ではないことなので、そういうことは問題になっていないから話題にならないのです。それと同じことは、特別養護老人ホームの話もそうです。

それから、ニュース的に言うと、鶴川の駅前に香山園という日本庭園と家屋ができて、1月25日に開園します。お茶会などをやれるようなところですよ。

それから、忠生スポーツ公園はもうご案内ですね。

次に、木曽山崎にパラアリーナを整備中というか、今、入札の申込みを受付中です。なかなか応札ができなくて、2027年度末完成が怪しくなってきたということです。

先ほど交番の話がありました。どうしてこうなのかということなのですが、交番については、これは私の想像ですが、設計を直して予定価格を引き上げているのですが、それでも足りないと思います。町田市でここ最近一番大きいのは、(仮称)国際工芸美術館です。一応2024年度内に着工いた

しますが、ここは去年の予算、つまり2023年度予算、令和5年度予算で出していた金額の30%アップで工事発注しました。つまり、3割上げないと落ちないという情報が来たので、3割上げてやっそこさっとこ、さっきの交番も4回で駄目だったのですけれども、うちは4回目で落札することになりました。それくらい今急激に、1年間の上昇率が3割なのです。交番のほうの話ですと、3割は上がっていないです。2割ぐらいしか入札の条件が引き上げられていないので、町田の（仮称）国際工芸美術館の場合は3割上げてやっそこさっとこ落札したのですから、2割だと落札できなかった。1年でそれぐらい上がっている。交番27件のうち4件しか落札しなかったというのは、多分、上昇率を少し低く見た、2割上げて低く見たということはないですが、2割上げて落札できなかったというのは、そういうことではないかと思いました。

これはほとんどお金の問題、先ほど話がありましたが、人が集まらない。はっきり言ってしまえば、何とかの沙汰も金次第ではないのですけれども、すごくたくさん上げれば落札できるのですけれども、うちで3割とやって、3割上げてしまったので、議会でもびっくりしたぐらいですから、それでもやっそこさっとこ落札ですから、今の状況というのはそのような状況なのです。実を言うと、町田市のほかの工事も結構不調続きなのですけれども、そういう意味では、今、多分、万博の工事が終わる年明けぐらいにならないと落ち着かないのかと思っています。

ウクライナの戦争以来、かなり資材のほうが高くなっています。ここへ来て、今年の残業規制とか、出勤規制とか、労働時間の規制が入ってから、建設業界もかなり厳しくなって、もちろん入札価格が上がっているのも、職人さんの労働時間の規制が入っている。逆に言うと、その分工期が長くなる。工期が長くなるということは、当然、工事費も高くなる。これは、政府の政策として、働く人の働き方を改革しようといってやったことなので仕方がないのでけれども、そういったことも背景にあります。

最後、熱回収施設が完成しました。今、資源ごみの処理施設は、相原地区にビン、カン、プラスチックの施設をつくる計画を立てていて、今のところ2028年度完成予定ですが、最終的にまだ土地が買い切れていません。ですから、2028年度にできるかどうか、ちょっと心配です。

それから、2026年4月から町田市域全域がプラスチック分別になります。つまり、1年5か月後にはプラスチック分別になります。容器包装リサイクルのものは全部プラスチックのほうに切り替えてくださいということで、町内会・自治会の皆さんには、年度が新しくなりましたら、宣伝のほうをお願いしたいと思います。いきなり4月からやってもできませんから、1年前とか半年前には市民の方に理解していただかなければいけないので、宣伝の仕事、お金は支払いませんが、町の人にとにかく理解していただ

いて、今日は役員の方がたくさんいらっしゃいますね。違う話ですが、この場を借りてお願いを申し上げます。多分、4月頃から、そういう話がぽつぽつ会長さんのほうに行くと思います。説明会をやってくださいとか、そういったことでやると思いますので、よろしくお願いします。

《質疑》

中村町内会

お話にはなかったのですが、自治会の会員が最近どんどん減っている状況なのです。それで、もう少し町内会・自治会に入らなければいけないような魅力のある町内会・自治会にできないのかというところは伺いたいと思うのです。昔300軒あったところが、今現在220軒ほどにしかなくなっているのです。それだけ減っている状況なのです。ひとつよろしくお願いします。

市民部市民協働推進担当部長

現状、こうすればよいというのはなかなかないというところですけども、やはりおっしゃるように魅力というところはすごく大事かと思っています。町内会の加入促進については、市連と一緒に取り組んでいて、加入促進のチラシを作成し、小学校1年生の児童にチラシを配り、保護者に渡してもらいなど何とか手にしてもらおうようにしていますが、これが絶対に効果があるとは言えない状況です。

では、どうしたら加入するのかとか、また、加入していない方たちがどのようなことを考えて加入していない状況なのかとか、調べて、それを基にして何か手を打てないかというところを今、法政大学と一緒に研究をしているところです。今年から始めたばかりなので、まだお答えをお話することはできませんが、2か年かけてやっていこうと思っています。

実際今、加入率としては半分を切っている状態で、町田市だけではなくて全国的な現象となっています。災害があると、改めて共助、周りとのつながりが大事という認識が高まり加入者が増加するのではないかと思います。能登の地震があっても加入率が上がるかということ、変化がないようだというのが今の現状です。お答えにはならないのですが、今地域の実態を踏まえ、研究をしているところになります。地域の魅力づくりについては一緒に考えていきたいと思っています。

地区連合会会長

どうもありがとうございます。その話になると、私も今、すごくドキッとしたのですが、これは実際のことを言いますと、町田市町内会・自治会連合会、通称市連というところで私も一緒にやらせてもらっているのですが、今回、そういった部会を改めて3つつくろうではないかという話になっ

て、防災部会、加入促進部会、あともう1つはデジタル、この3つに対して、皆さんに参加して、協力していただきたいと、ようやくスタートして、まだ内部的にはばたばたしているのですが、この加入促進に関しては非常に頭が痛いところです。

各単一町内会の中から、今、中村町内会のほうから話が出ましたとおり、年々減っております。これはコロナと言いつけるわけではないですけども、あれ以来、確かに生活スタイルも変わってきてしまっていると思います。それで、どうしても役職が多いというような大きな問題点も出てきているのではないかと。

ですから、私もこの立場にいる間は、何とか前向きに考えまして、昔は、コロナの前だから今から5年、6年前は、2回、このセンターで加入促進の旗を出して活動していました。これは連合に加盟している町内会会長さんに依頼しまして、あのときは1日から2日ぐらい取って、3人、4人で交代で加入促進という形で活動させてもらっていました。

ただ、これは漠然としてそこに座っているだけでも全然前には進んでいきません。ですから、ありとあらゆることをいろいろ考えまして、では、子どもをターゲットにしたらどうだと。子どもがいれば、町内会の行事をやっていれば、子どもが来たのだけれども、町内会会員になっていませんから何かちょっと難しいではないですかとかという話で、そのイベントに参加したいがために町内会に加入しますという方も何人か、今まで私の知っている限りではあります。

ですから、これは、先ほども言いましたとおり、日本全体的にも、町内会・自治会連合会のほうとしても、これは大きな悩みとして考えているところです。ですから、これに関しまして、我々もただぼーっとしているのではなくて取り組んでいかなければいけないということになっております。

それで、先ほど説明があったとおり、環境政策課のほうとも話をしまして、今度の15日の私どもの小山連合町内会の会議の席上で3人呼んでいます。それで、その件に関して具体的に説明をしてもらって、皆さんに注意喚起を促しまして、単一町内会に持ち帰っていただき、皆さんに説明、PRしてもらおう、そこから始めるようにしております。

ですから、今日ここにいて、ごめんなさい、私が言っているわけでも何でもないのですが、本当に生きた意見を皆さんの口から聞けるということは、これから次の事業、計画に向けてでも、またいい材料になるのではないかと思いますので、そういう生きた意見を出していただければ非常に助かります。本日は連合会の会議の席上ではないので、市長に対して質問を出していただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

いつもお世話になっております。ありがとうございます。

前にもちょっとお話はしていると思うのですが、町内会の会員の件なのですが、まずは市役所の職員さんに必ず協力していただく。できれば、役員さんを当たり前にやっていただければと。この間、たまたま水害があったときに小山中を避難所として開設しましたが、もっと大きな災害があったときには市の職員の方にも頼ることになる。例えば、私どもも仕事をしているので、なかなか災害があると忙しくなる仕事だと、町内会だけでは対応できなくなりますから、そういうときに、同じ町内会に住んでいる住民の市役所の方にお手伝いいただければすごく助かる。

今度、防災訓練があるのですが、そういったときにも、どの方が市の職員なのか、まず、町内会に入っていていただいて、これは町田市だけ、皆さん、市の職員の方は相模原もいれば、横浜もいらっしゃると思うのですが、入って一緒に町内会の活動をしていただくと、なかなか苦勞が分かると思うのです。まさか市の職員で入っていないというのは、私も個人的には許せないなというところがあって、それぐらい市長のほうでも力を入れていただいて、どういう形で入社面接をするか分からないのですが、必ず入っていただくことを条件にして市の職員になっていただく、それぐらいのことを要望としてお願いをしたいなと思っております。ありがとうございます。

○閉会の挨拶（小山連合町内会・会長代行）

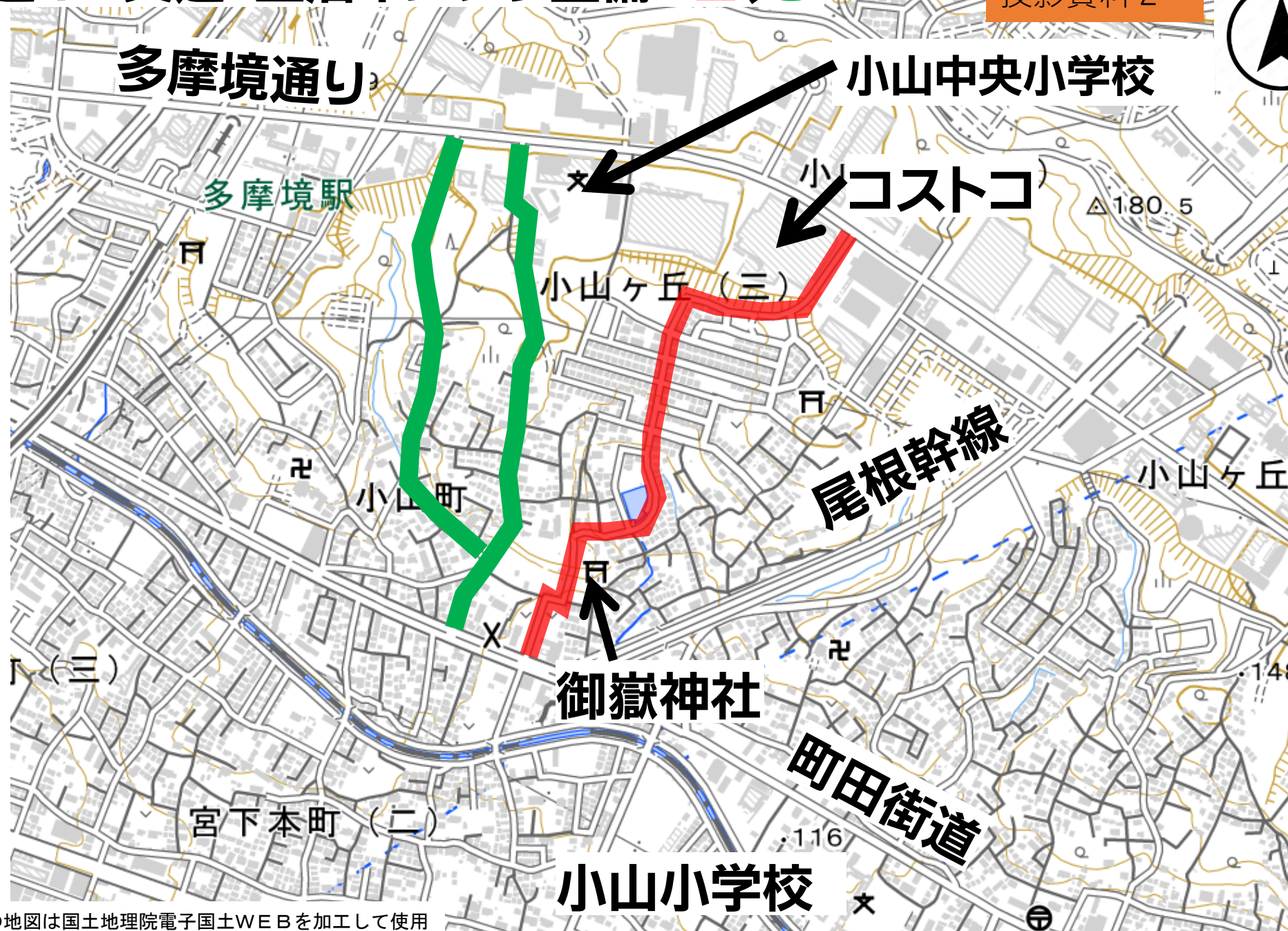
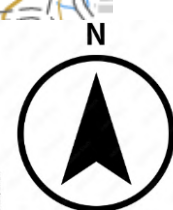
議題1 交通・生活インフラ整備1

投影資料1



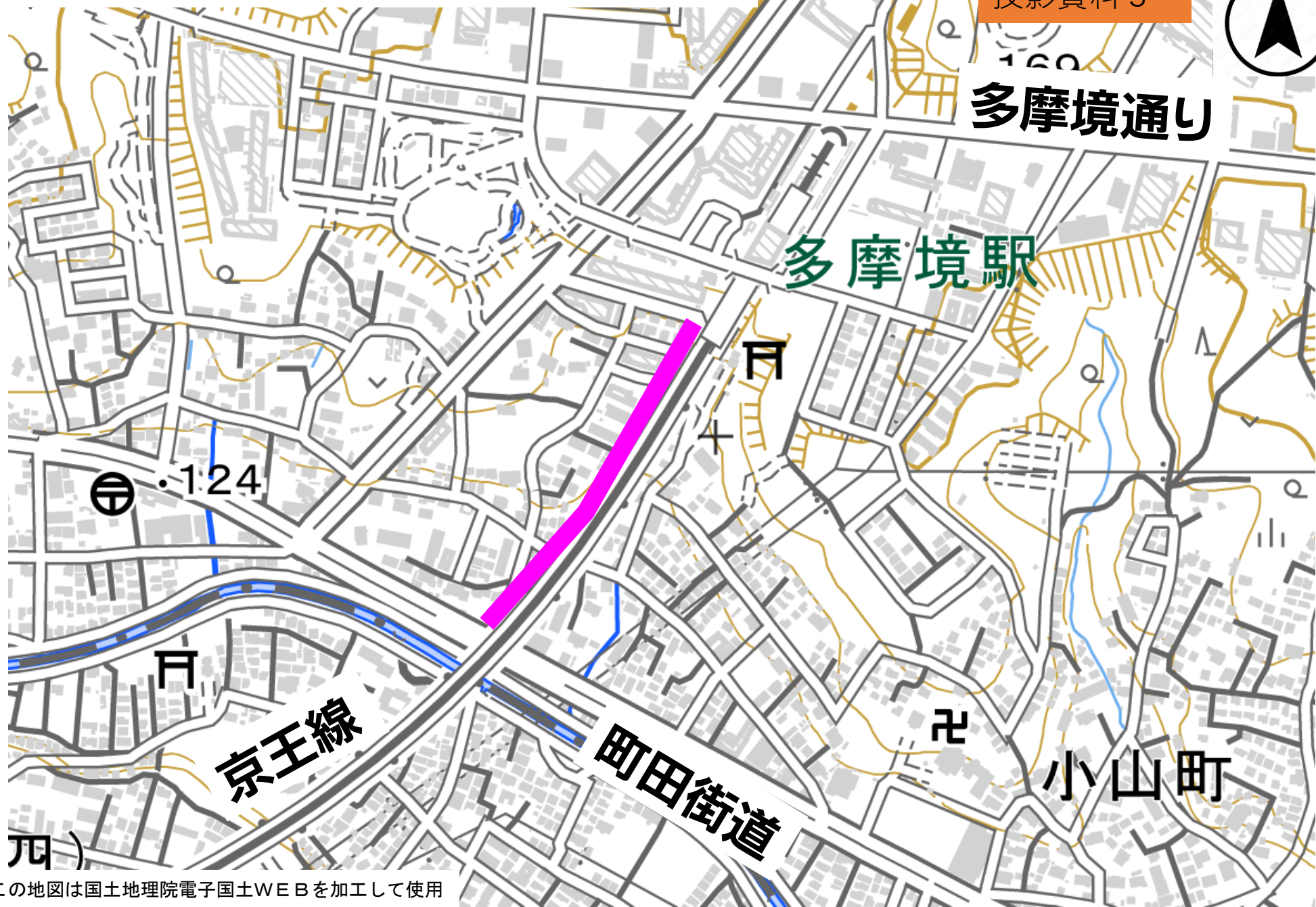
議題1 交通・生活インフラ整備 2、3

投影資料2



議題1 交通・生活インフラ整備4

投影資料3



議題1 交通・生活インフラ整備5

投影資料4



議題1 交通インフラ整備

①多摩境通り交通環境整備

多摩境駅前
交差点

規制予告表示



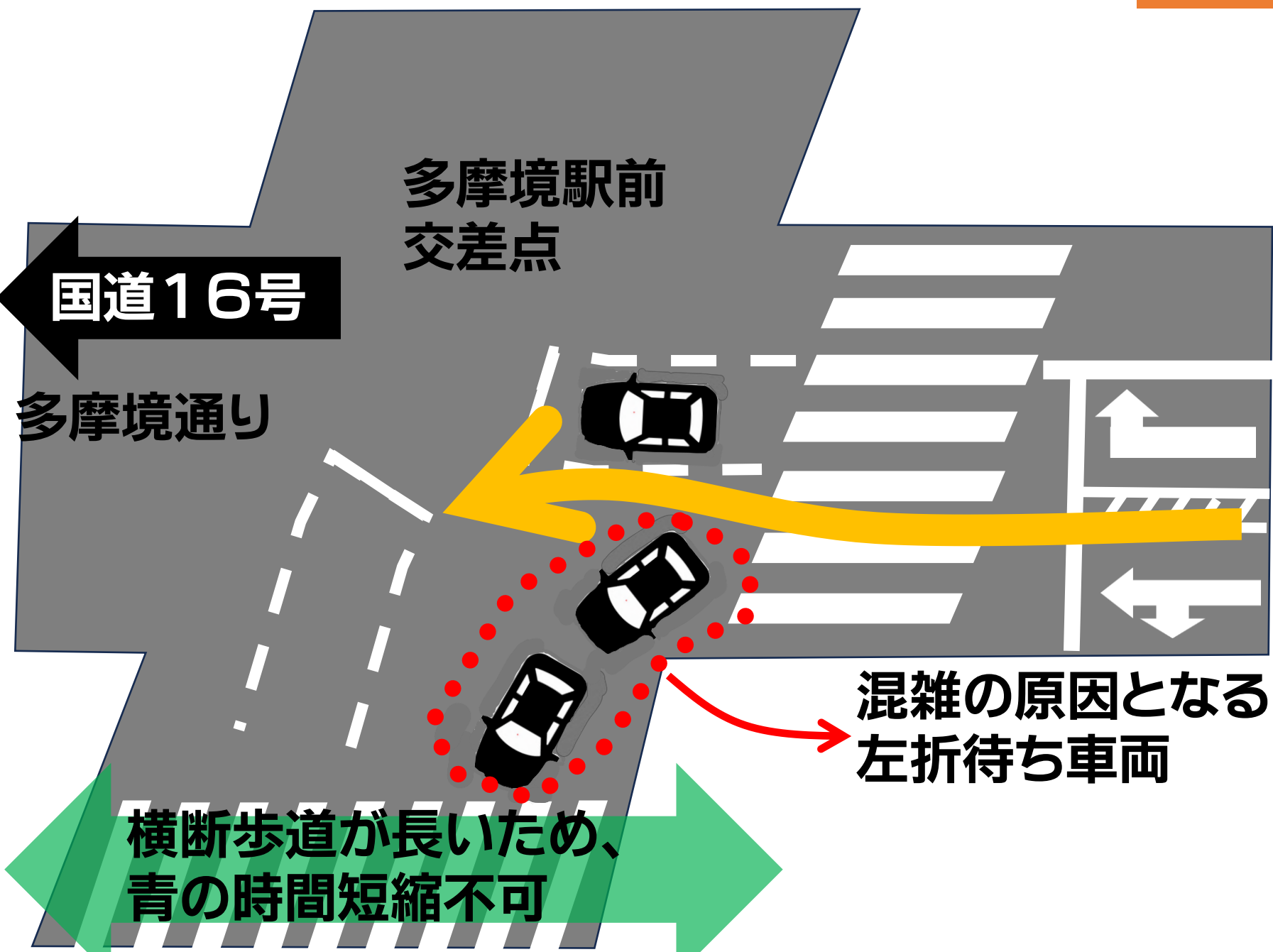
進行方向別通行区分

多摩境駅東
入口交差点

投影資料 5

議題1 交通インフラ整備 ①の1

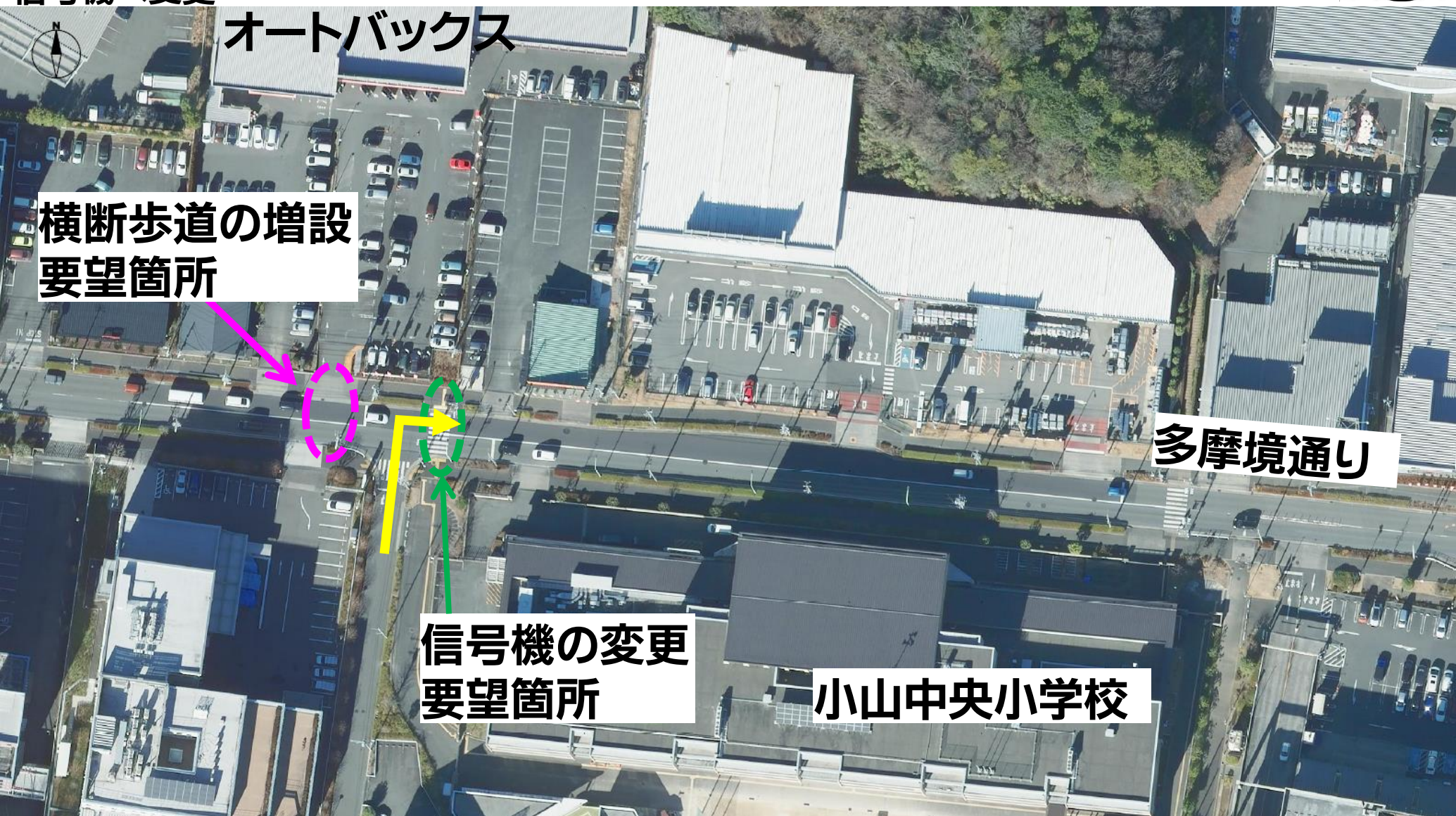
投影資料 6



議題1 交通インフラ整備

②多摩境通り小山中央小学校前に設置されている歩行者用信号機を通常信号機へ変更

投影資料 7



オートバックス

横断歩道の増設
要望箇所

多摩境通り

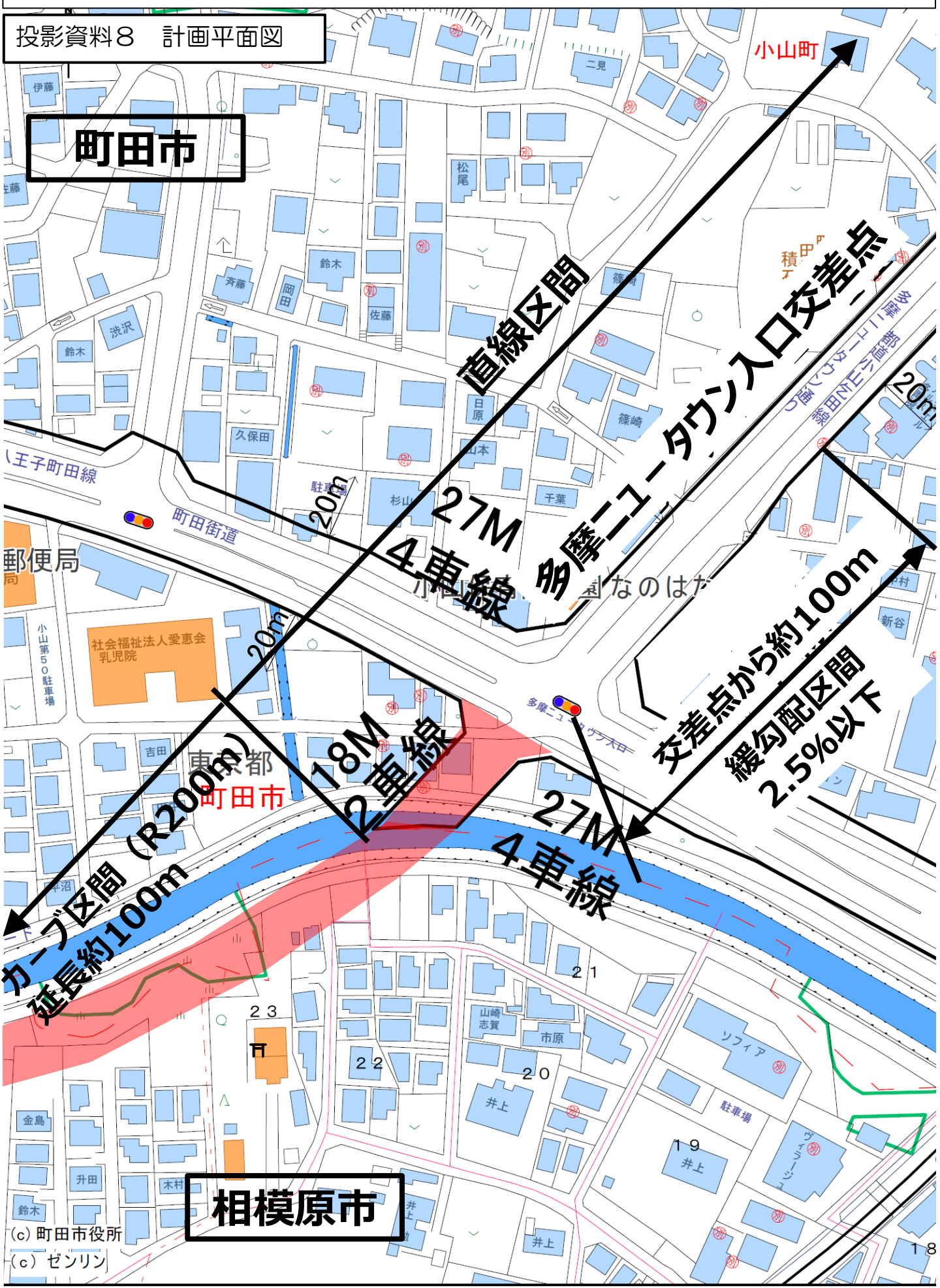
信号機の変更
要望箇所

小山中央小学校

議題1 交通・生活インフラ整備

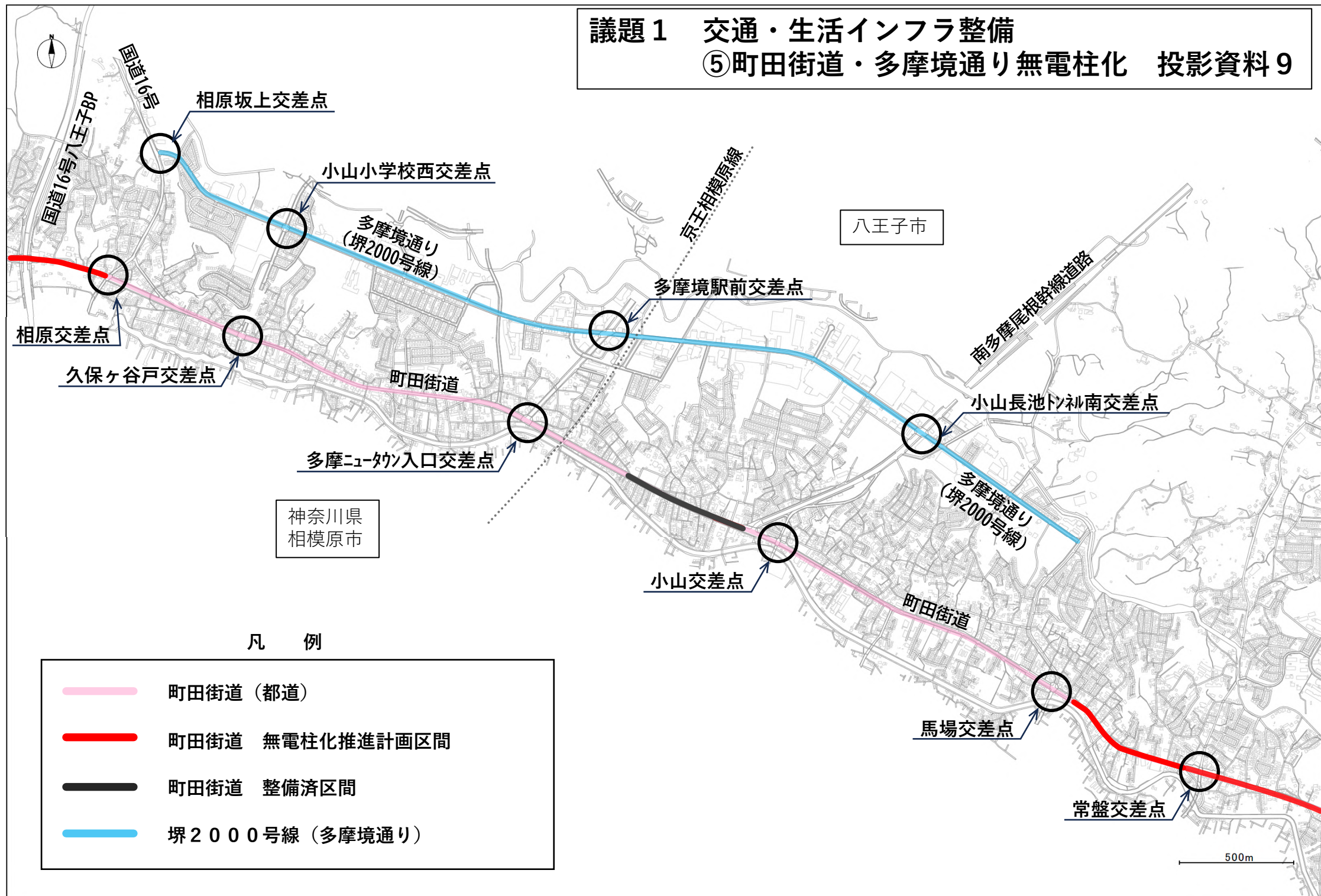
④多摩ニュータウン通りから町田街道と交差して相模原に抜ける新設道踏の問題点

投影資料8 計画平面図



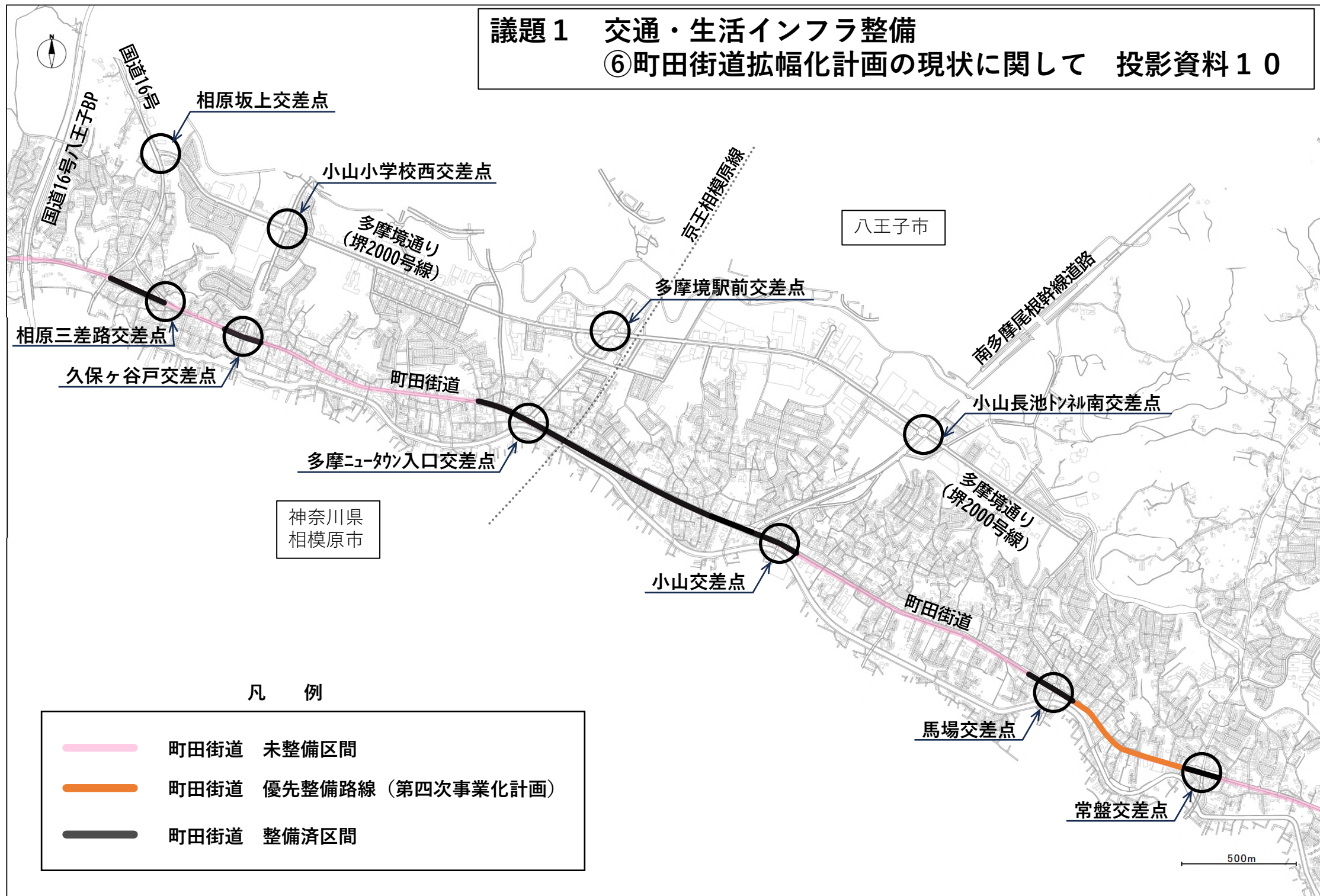
議題1 交通・生活インフラ整備

⑤町田街道・多摩境通り無電柱化 投影資料9



議題 1 交通・生活インフラ整備

⑥町田街道拡幅化計画の現状に関して 投影資料 10



議題2 境川ゆつくりロードの整備 舗装部分の要望区間

投影資料 1 1

